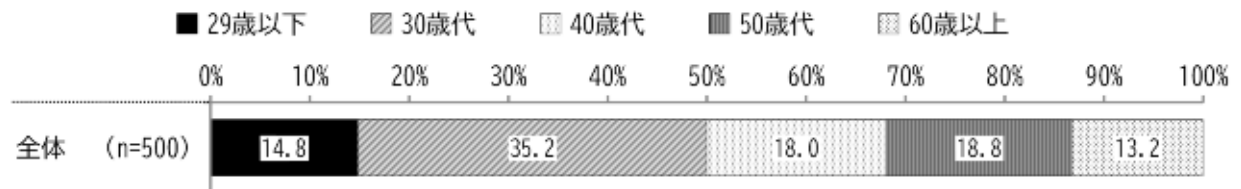


第2章 インターネット調査結果

あなたの年齢を教えてください。

年齢を聞いたところ、「30 歳代」が 176 人(35.2%)で最も多く、次いで「50 歳代」が 94 人(18.8%)、「40 歳代」が 90 人(18.0%)となっています。

最少年齢は 18 歳、最高年齢は 80 歳となっています。



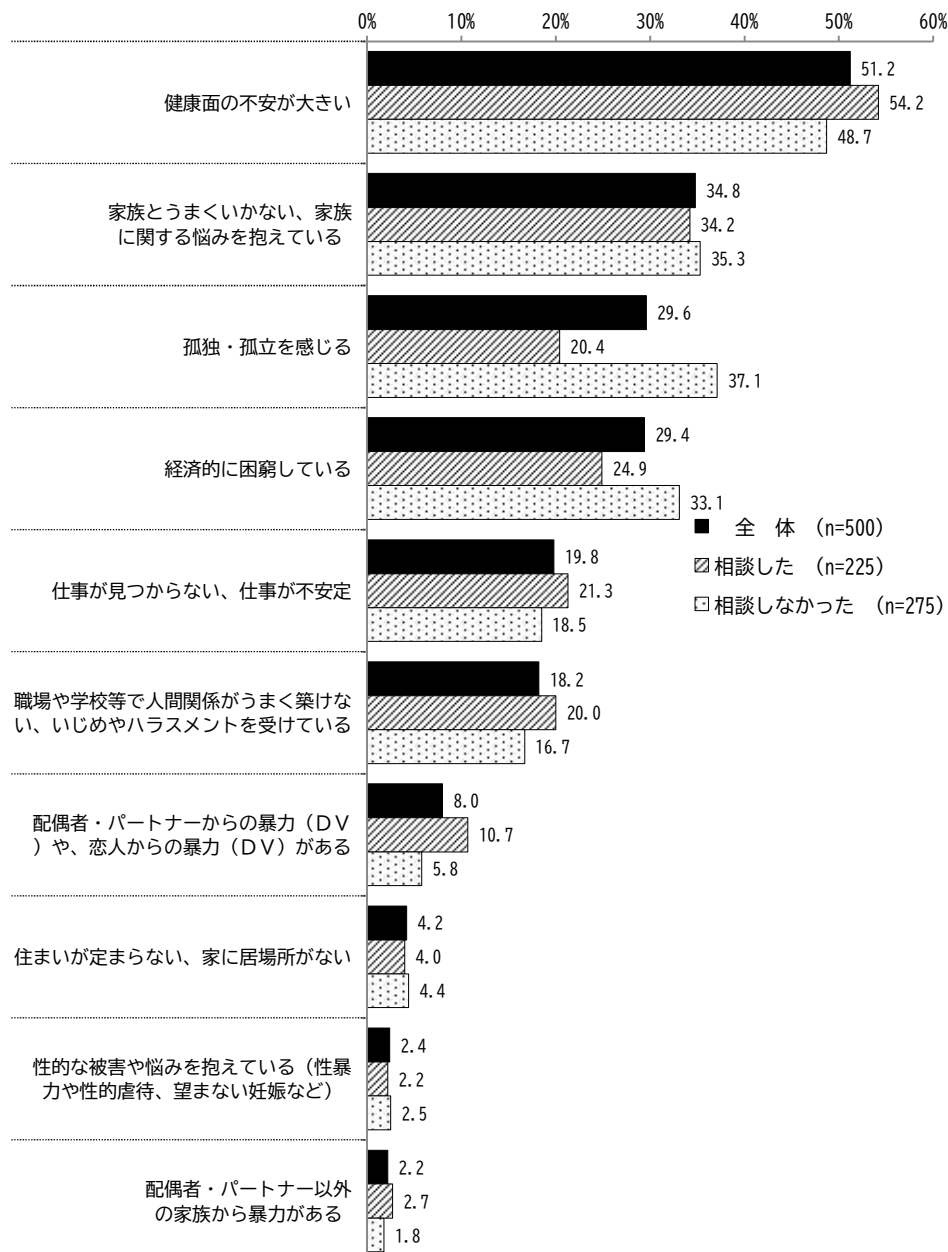
問 あなたは過去 10 年以内に次のようなことで困ったり、悩みを抱えたことがありますか。(あてはまるものすべて)

問 上記のことで悩みを抱えたときだれかやどこかに相談しましたか。

過去 10 年以内に困ったり、悩みを抱えたことについて複数回答で聞いたところ、全体では「健康面の不安が大きい」が 256 人 (51.2%) で最も多く、次いで「家族とうまくいかない、家族に関する悩みを抱えている」が 174 人 (34.8%)、「孤独・孤立を感じる」が 148 人 (29.6%) となっています。

悩みを抱えたときに相談したか聞いたところ、「相談しなかった」が 275 人 (55.0%)、「相談した」が 225 人 (45.0%) となっています。

悩みを抱えたときの相談の有無別でみると、相談した人 225 人では「健康面の不安が大きい」が 122 人 (54.2%) で最も多く、次いで「家族とうまくいかない、家族に関する悩みを抱えている」が 77 人 (34.2%)、「経済的に困窮している」が 56 人 (24.9%) となっています。相談しなかった人 275 人では「健康面の不安が大きい」が 134 人 (48.7%) で最も多く、次いで「孤独・孤立を感じる」が 102 人 (37.1%)、「家族とうまくいかない、家族に関する悩みを抱えている」が 97 人 (35.3%) となっています。

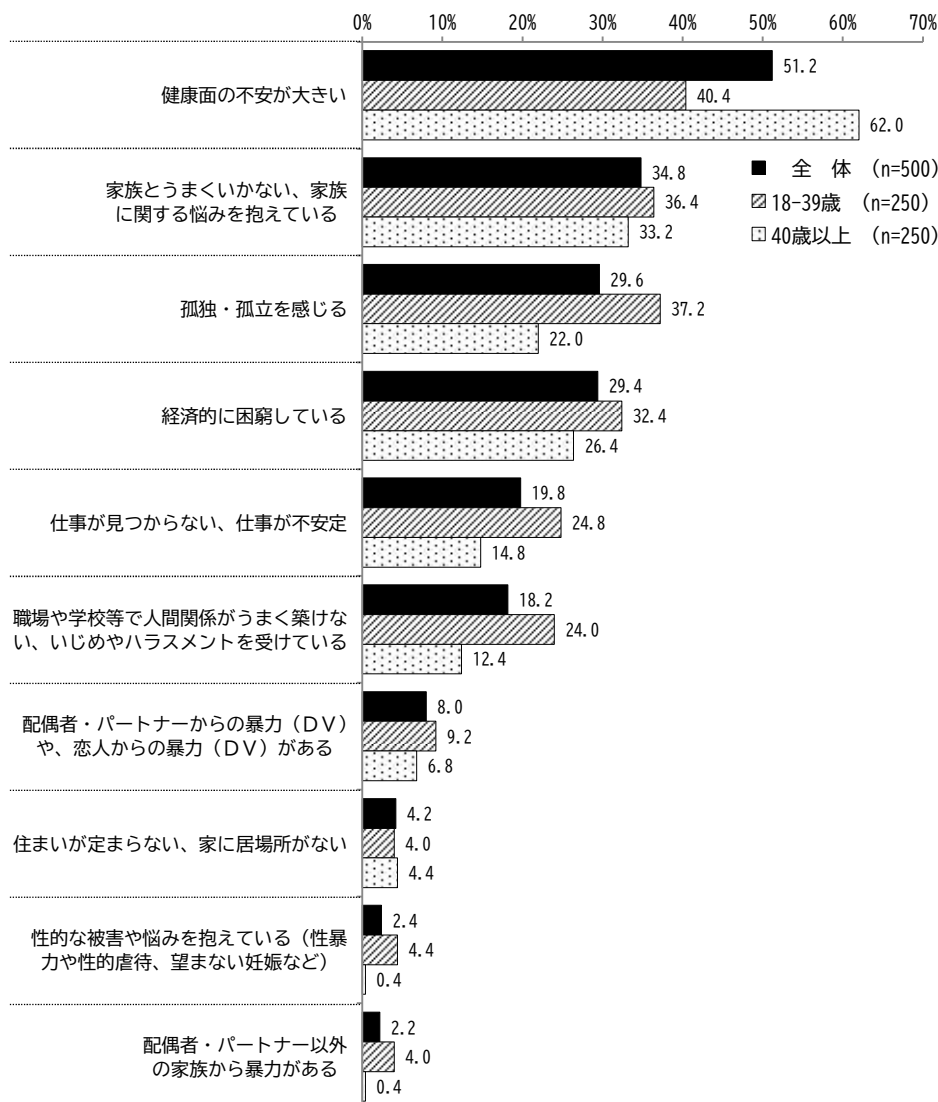
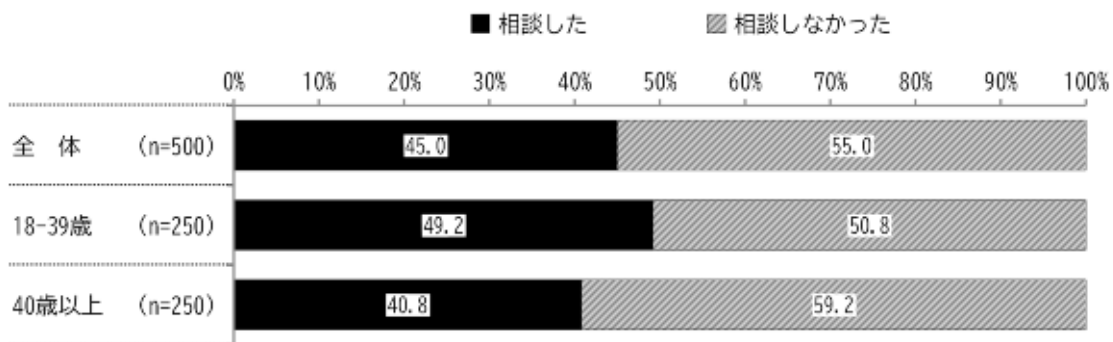


年齢別でみると、18-39歳の250人では「相談しなかった」が127人（50.8%）、「相談した」が123人（49.2%）となっています。

40歳以上の250人では「相談しなかった」が148人（59.2%）、「相談した」が102人（40.8%）となっています。

年齢別でみると、18-39歳の250人では「健康面の不安が大きい」が101人（40.4%）で最も多く、次いで「孤独・孤立を感じる」が93人（37.2%）、「家族とうまくいかない、家族に関する悩みを抱えている」が91人（36.4%）となっています。

40歳以上の250人では「健康面の不安が大きい」が155人（62.0%）で最も多く、次いで「家族とうまくいかない、家族に関する悩みを抱えている」が83人（33.2%）、「経済的に困窮している」が66人（26.4%）となっています。



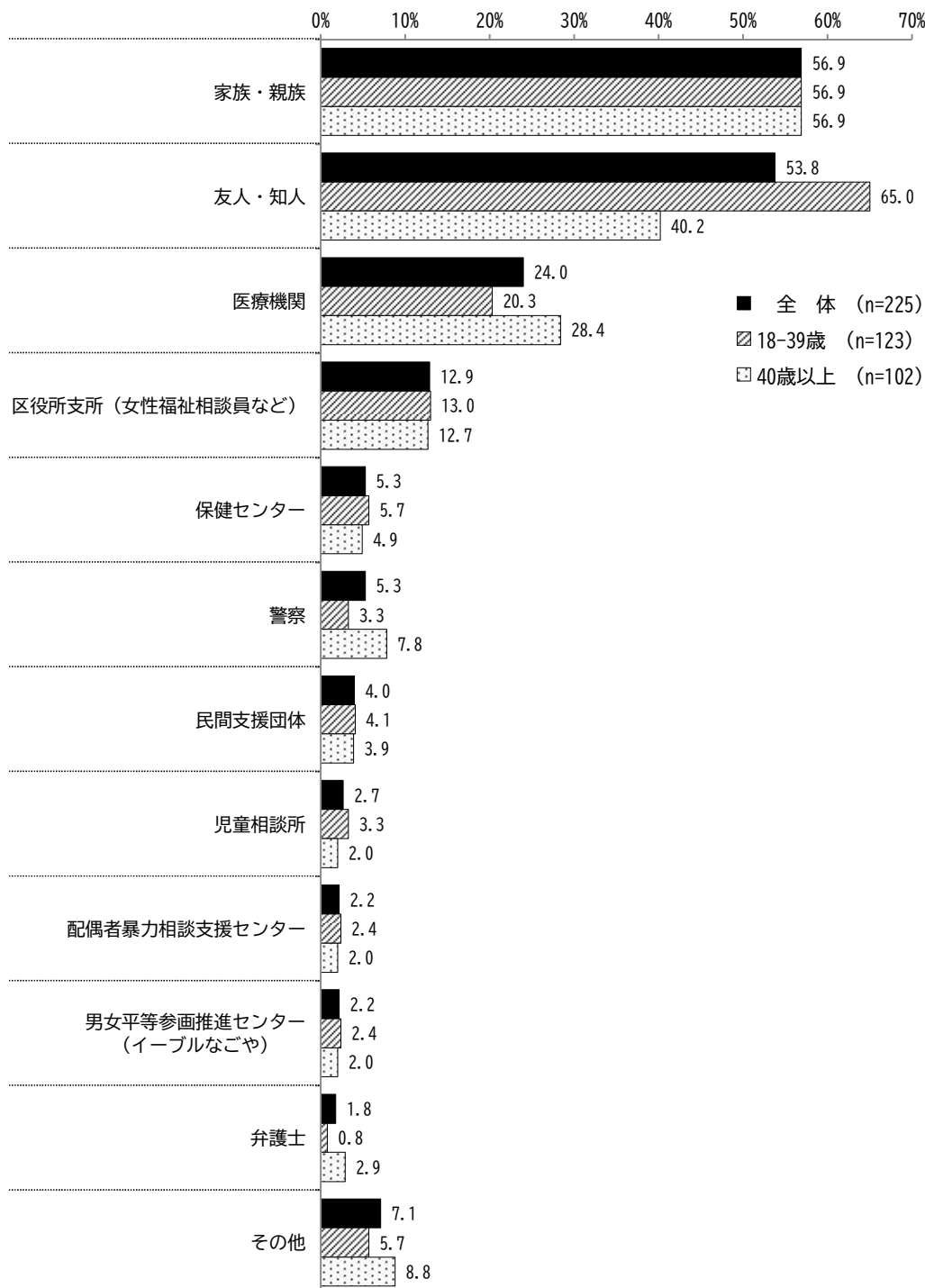
前問で「相談した」と答えた方にお聞きます。

問 困ったり、悩みを抱えたときにどこに相談しましたか。(あてはまるものすべて)

悩みを抱えたときに『相談した』と答えた人 225 人に相談相手・相談先を複数回答で聞いたところ、「家族・親族」が128人(56.9%)で最も多く、次いで「友人・知人」が121人(53.8%)、「医療機関」が54人(24.0%)となっています。

年齢別でみると、18-39歳の123人では「友人・知人」が80人(65.0%)で最も多く、次いで「家族・親族」が70人(56.9%)、「医療機関」が25人(20.3%)となっています。

40歳以上の102人では「家族・親族」が58人(56.9%)で最も多く、次いで「友人・知人」が41人(40.2%)、「医療機関」が29人(28.4%)となっています。



民間支援団体の内訳

その他の自由記述の内容

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 支援団体のチャット相談<ul style="list-style-type: none">・ インターネット相談・ 名古屋市若者企業リンクサポート<ul style="list-style-type: none">・ ダルク・ 法テラス・ 患者会・ 障害者の相談支援機関・ よりそいホットライン・ ハローワークのカウンセラー | <ul style="list-style-type: none">・ 職場の同僚・上司・ 大学・ ハローワーク・ 助産師・ 専門の相談機関・ SNS・ 訪問看護・ 子どもの学校のスクールカウンセラー |
|--|---|

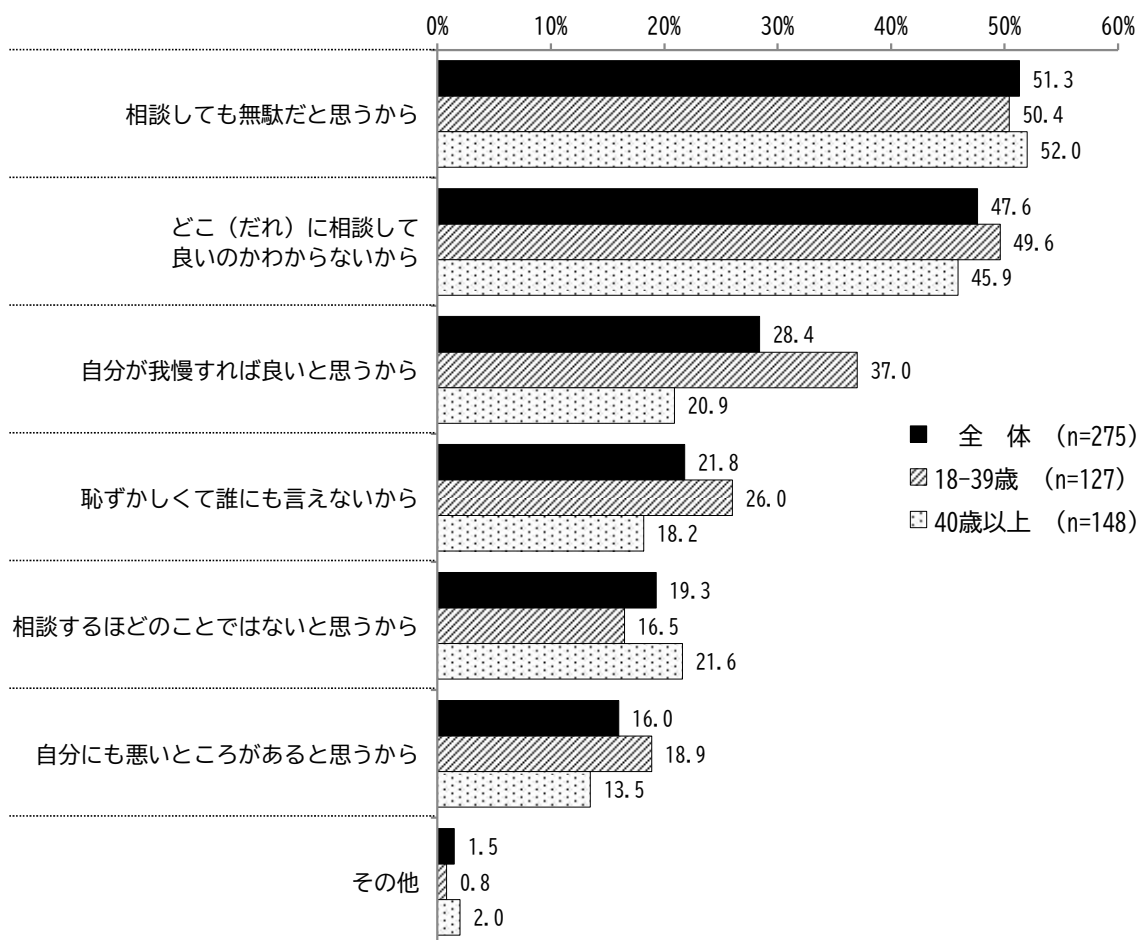
前問で「相談しなかった」と答えた方にお聞きします。

問 あなたが相談しない理由を教えてください。（あてはまるものすべて）

悩みを抱えたときに『相談しなかった』と答えた人 275 人に相談しない理由を複数回答で聞いたところ、「相談しても無駄だと思うから」が 141 人（51.3%）で最も多く、次いで「どこ（だれ）に相談して良いのかわからない」が 131 人（47.6%）、「自分が我慢すれば良いと思うから」が 78 人（28.4%）となっています。

年齢別でみると、18-39 歳の 127 人では「相談しても無駄だと思うから」が 64 人（50.4%）で最も多く、次いで「どこ（だれ）に相談して良いのかわからないから」が 63 人（49.6%）、「自分が我慢すれば良いと思うから」が 47 人（37.0%）となっています。

40 歳以上の 148 人では「相談しても無駄だと思うから」が 77 人（52.0%）で最も多く、次いで「どこ（だれ）に相談して良いのかわからないから」が 68 人（45.9%）、「相談するほどのことではないと思うから」が 32 人（21.6%）となっています。



その他の自由記述の内容

- ・ 自分のせいではないので。
- ・ 一度きりだったので。
- ・ 相談したくない。
- ・ 不安でどうしたらいいかわからない。

問 あなたの現在の生活の満足度を教えてください。

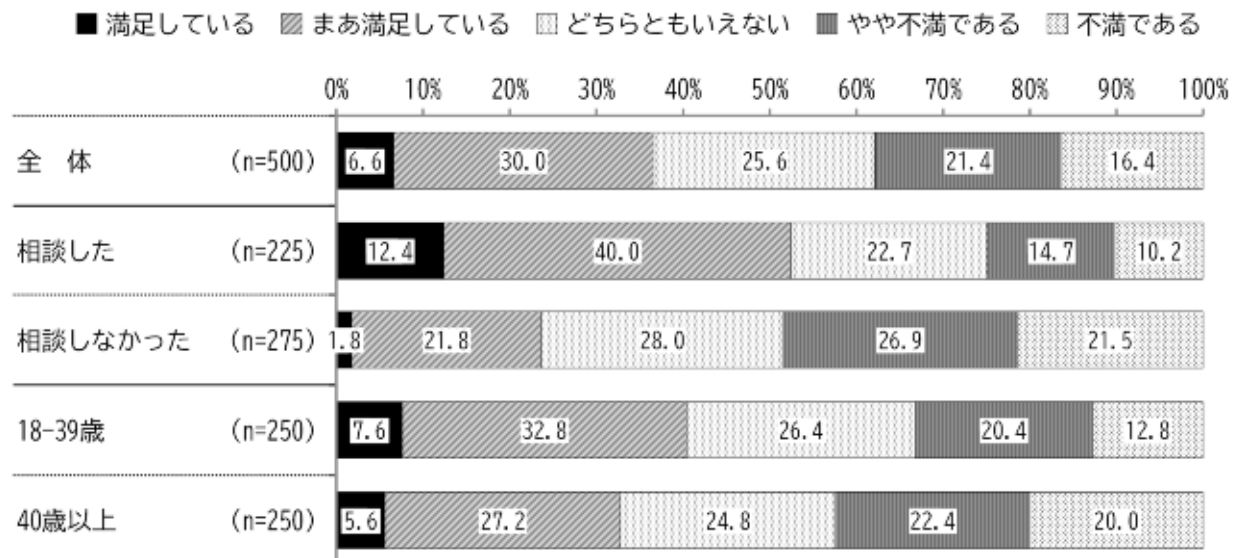
現在の生活の満足度について聞いたところ、「まあ満足している」が150人(30.0%)で最も多く、次いで「どちらともいえない」が128人(25.6%)、「やや不満である」が107人(21.4%)となっています。

悩みを抱えたときの相談の有無別でみると、相談した人225人では「まあ満足している」が90人(40.0%)で最も多く、次いで「どちらともいえない」が51人(22.7%)、「やや不満である」が33人(14.7%)となっています。

相談しなかった人275人では「どちらともいえない」が77人(28.0%)で最も多く、次いで「やや不満である」が74人(26.9%)、「まあ満足している」が60人(21.8%)となっています。

年齢別でみると、18-39歳の250人では「まあ満足している」が82人(32.8%)で最も多く、次いで「どちらともいえない」が66人(26.4%)、「やや不満である」が51人(20.4%)となっています。

40歳以上の250人では「まあ満足している」が68人(27.2%)で最も多く、次いで「どちらともいえない」が62人(24.8%)、「やや不満である」が56人(22.4%)となっています。



問 現在、ストレスや生きづらさを感じていますか。

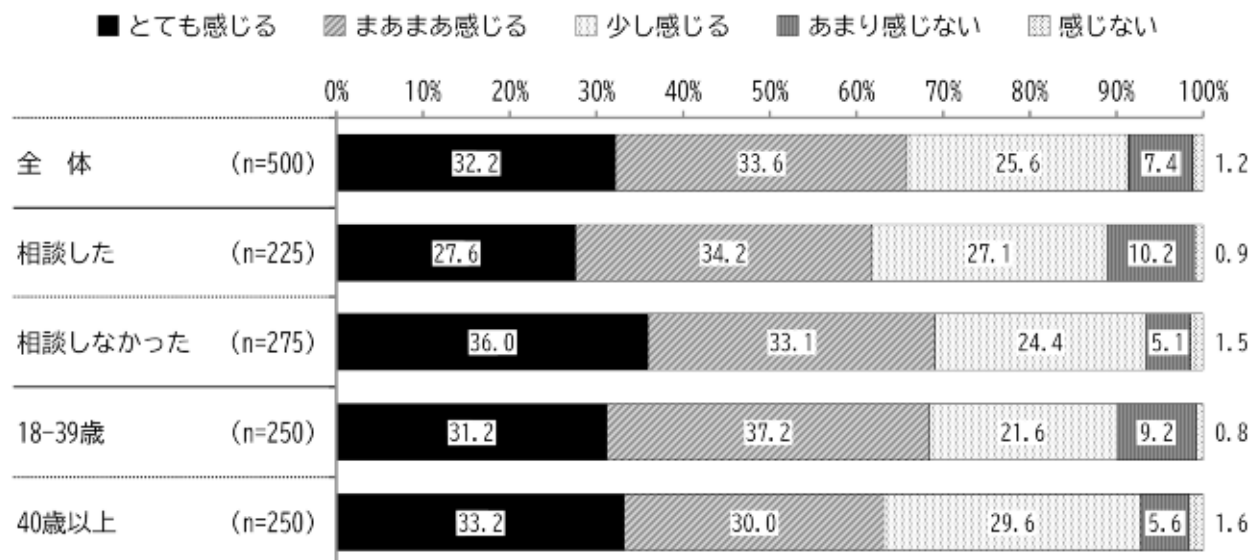
現在のストレスや生きづらさについて聞いたところ、「まあまあ感じる」が168人(33.6%)で最も多く、次いで「とても感じる」が161人(32.2%)、「少し感じる」が128人(25.6%)となっています。

悩みを抱えたときの相談の有無別でみると、相談した人225人では「まあまあ感じる」が77人(34.2%)で最も多く、次いで「とても感じる」が62人(27.6%)、「少し感じる」が61人(27.1%)となっています。

相談しなかった人275人では「とても感じる」が99人(36.0%)で最も多く、次いで「まあまあ感じる」が91人(33.1%)、「少し感じる」が67人(24.4%)となっています。

年齢別でみると、18-39歳の250人では「まあまあ感じる」が93人(37.2%)で最も多く、次いで「とても感じる」が78人(31.2%)、「少し感じる」が54人(21.6%)となっています。

40歳以上の250人では「とても感じる」が83人(33.2%)で最も多く、次いで「まあまあ感じる」が75人(30.0%)、「少し感じる」が74人(29.6%)となっています。

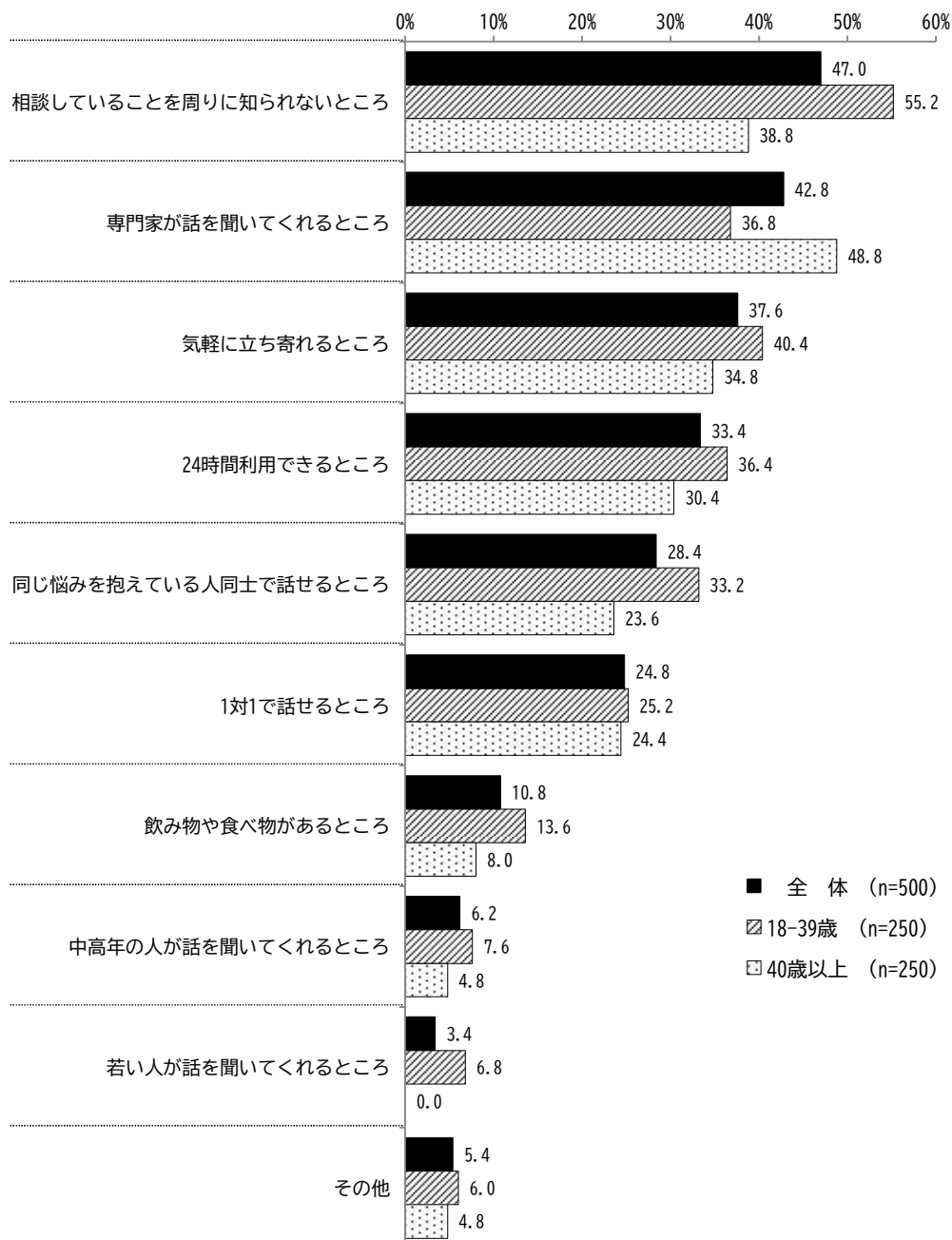


**問 様々な問題や困りごとを相談するならどのようなところがよいか教えてください。
(あてはまるものすべて)**

相談するならどのようなところがよいか複数回答で聞いたところ、「相談していることを周りに知られないところ」が235人(47.0%)で最も多く、次いで「専門家が話を聞いてくれるところ」が214人(42.8%)、「気軽に立ち寄れるところ」が188人(37.6%)となっています。

年齢別でみると、18-39歳の250人では「相談していることを周りに知られないところ」が138人(55.2%)で最も多く、次いで「気軽に立ち寄れるところ」が101人(40.4%)、「専門家が話を聞いてくれるところ」が92人(36.8%)となっています。

40歳以上の250人では「専門家が話を聞いてくれるところ」が122人(48.8%)で最も多く、次いで「相談していることを周りに知られないところ」が97人(38.8%)、「気軽に立ち寄れるところ」が87人(34.8%)となっています。



●その他の自由記述の内容

- ・ 家族や仲のいい友達
- ・ 解決してくれるところ
- ・ 家や駅から近い
- ・ フリーダイヤル
- ・ 信用・信頼できる人
- ・ 仕事相談ができるところ
- ・ 実効性のあるアドバイスをしてくれるところ
- ・ 否定されずしっかりと話を聞いてくれるところ
- ・ オンラインやチャットで専門家に相談できるところ

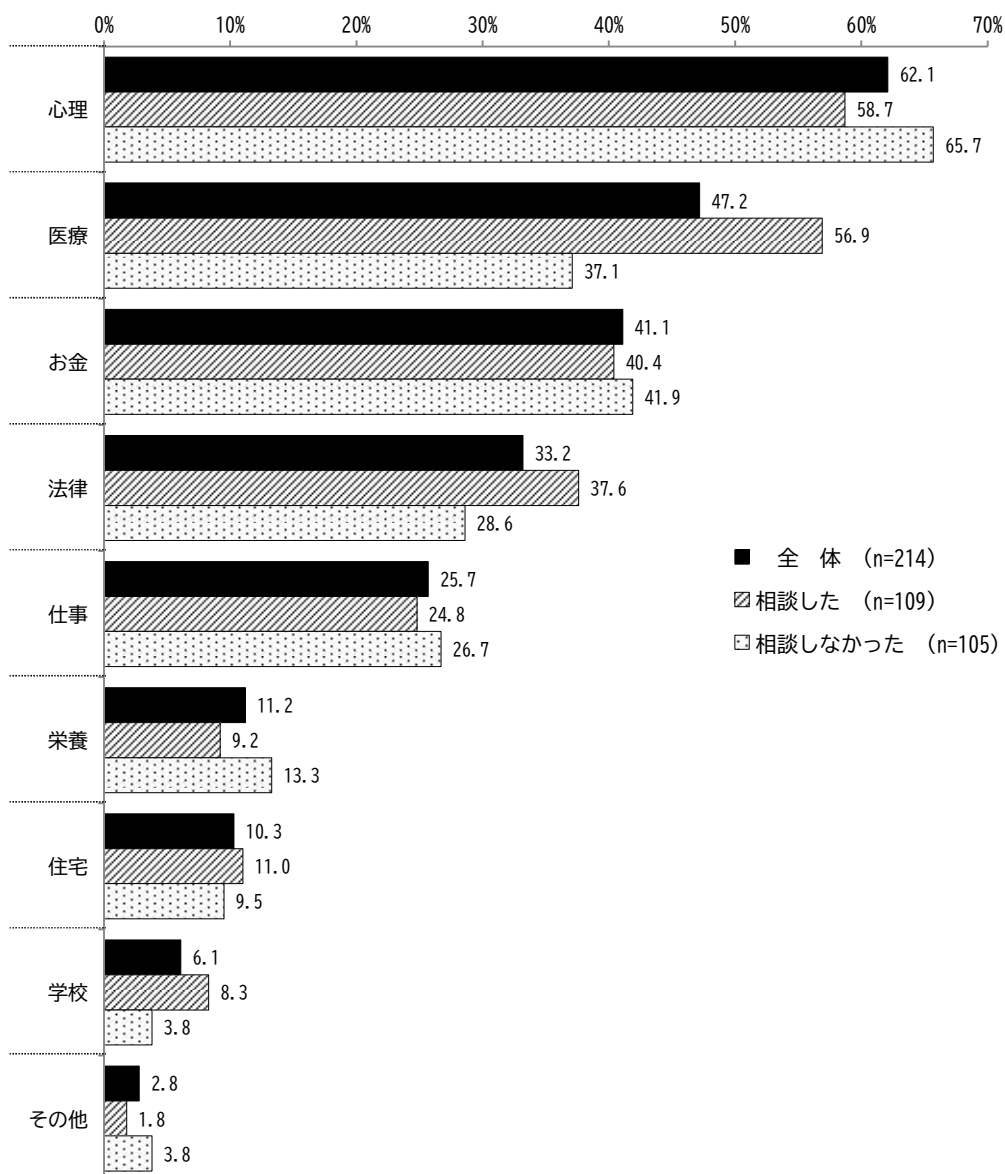
前問で「専門家が話を聞いてくれるところ」と答えた方にお聞きします。

問 相談したい専門家の専門分野をお知らせください。(あてはまるものすべて)

様々な問題や困りごとの相談先で『専門家が話を聞いてくれるところ』と答えた人214人に、専門分野について複数回答で聞いたところ、「心理」が133人(62.1%)で最も多く、次いで「医療」が101人(47.2%)、「お金」が88人(41.1%)となっています。

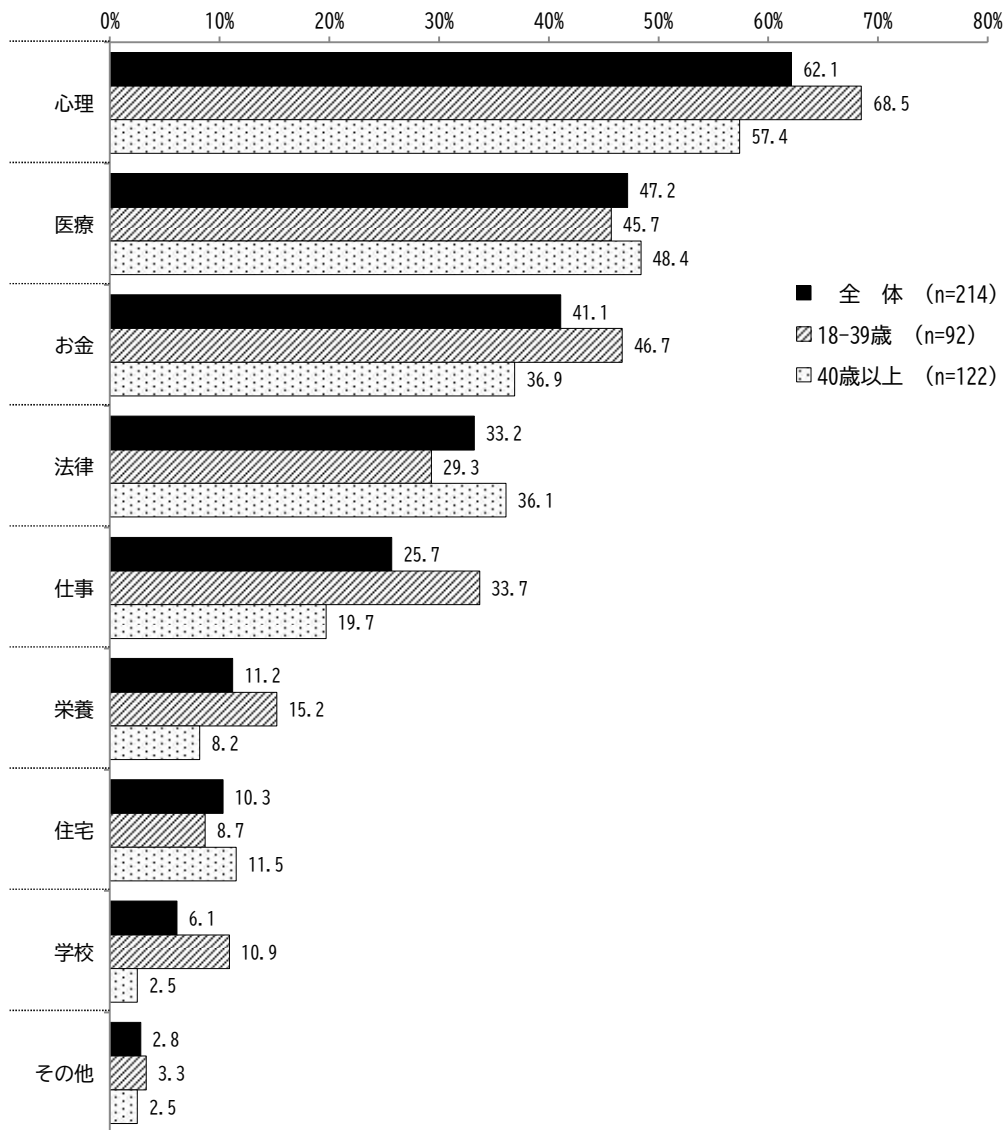
悩みを抱えたときの相談の有無別でみると、相談した人109人では「心理」が64人(58.7%)で最も多く、次いで「医療」が62人(56.9%)、「お金」が44人(40.4%)となっています。

相談しなかった人105人では「心理」が69人(65.7%)で最も多く、次いで「お金」が44人(41.9%)、「医療」が39人(37.1%)となっています。



年齢別でみると、18-39歳の92人では「心理」が63人（68.5%）で最も多く、次いで「お金」が43人（46.7%）、「医療」が42人（45.7%）となっています。

40歳以上の122人では「心理」が70人（57.4%）で最も多く、次いで「医療」が59人（48.4%）、「お金」が45人（36.9%）となっています。



その他の自由記述の内容

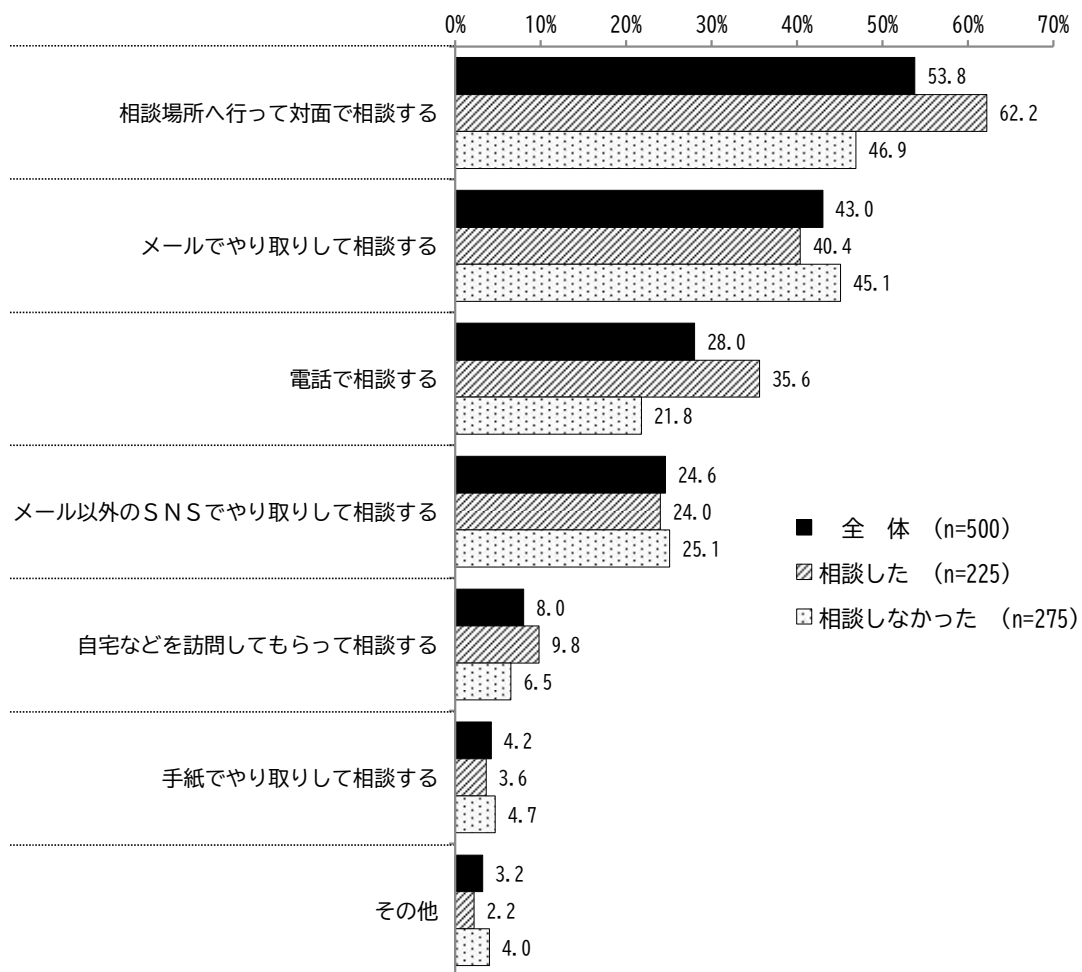
- ・ 子育て
- ・ 福祉
- ・ 美容
- ・ 行政と連携してくれる人

問 あなたが希望する相談方法を教えてください。（あてはまるものすべて）

希望する相談方法について複数回答で聞いたところ、「相談場所へ行って対面で相談する」が269人（53.8%）で最も多く、次いで「メールでやり取りして相談する」が215人（43.0%）、「電話で相談する」が140人（28.0%）となっています。

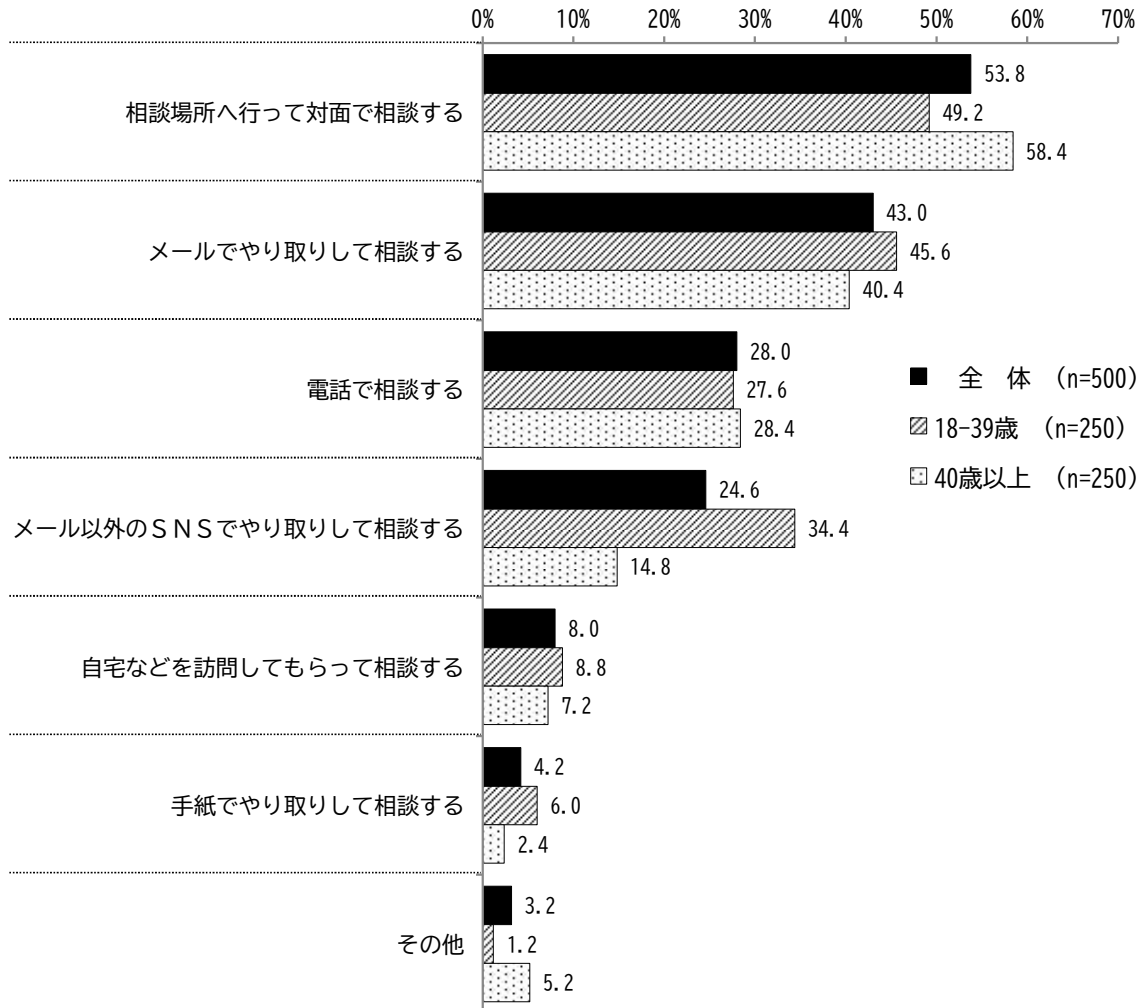
悩みを抱えたときの相談の有無別でみると、相談した人225人では「相談場所へ行って対面で相談する」が140人（62.2%）で最も多く、次いで「メールでやり取りして相談する」が91人（40.4%）、「電話で相談する」が80人（35.6%）となっています。

相談しなかった人275人では「相談場所へ行って対面で相談する」が129人（46.9%）で最も多く、次いで「メールでやり取りして相談する」が124人（45.1%）、「メール以外のSNSでやり取りして相談する」が69人（25.1%）となっています。



年齢別でみると、18-39歳の250人では「相談場所へ行って対面で相談する」が123人（49.2%）で最も多く、次いで「メールでやり取りして相談する」が114人（45.6%）、「メール以外のSNSでやり取りして相談する」が86人（34.4%）となっています。

40歳以上の250人では「相談場所へ行って対面で相談する」が146人（58.4%）で最も多く、次いで「メールでやり取りして相談する」が101人（40.4%）、「電話で相談する」が71人（28.4%）となっています。



その他の自由記述の内容

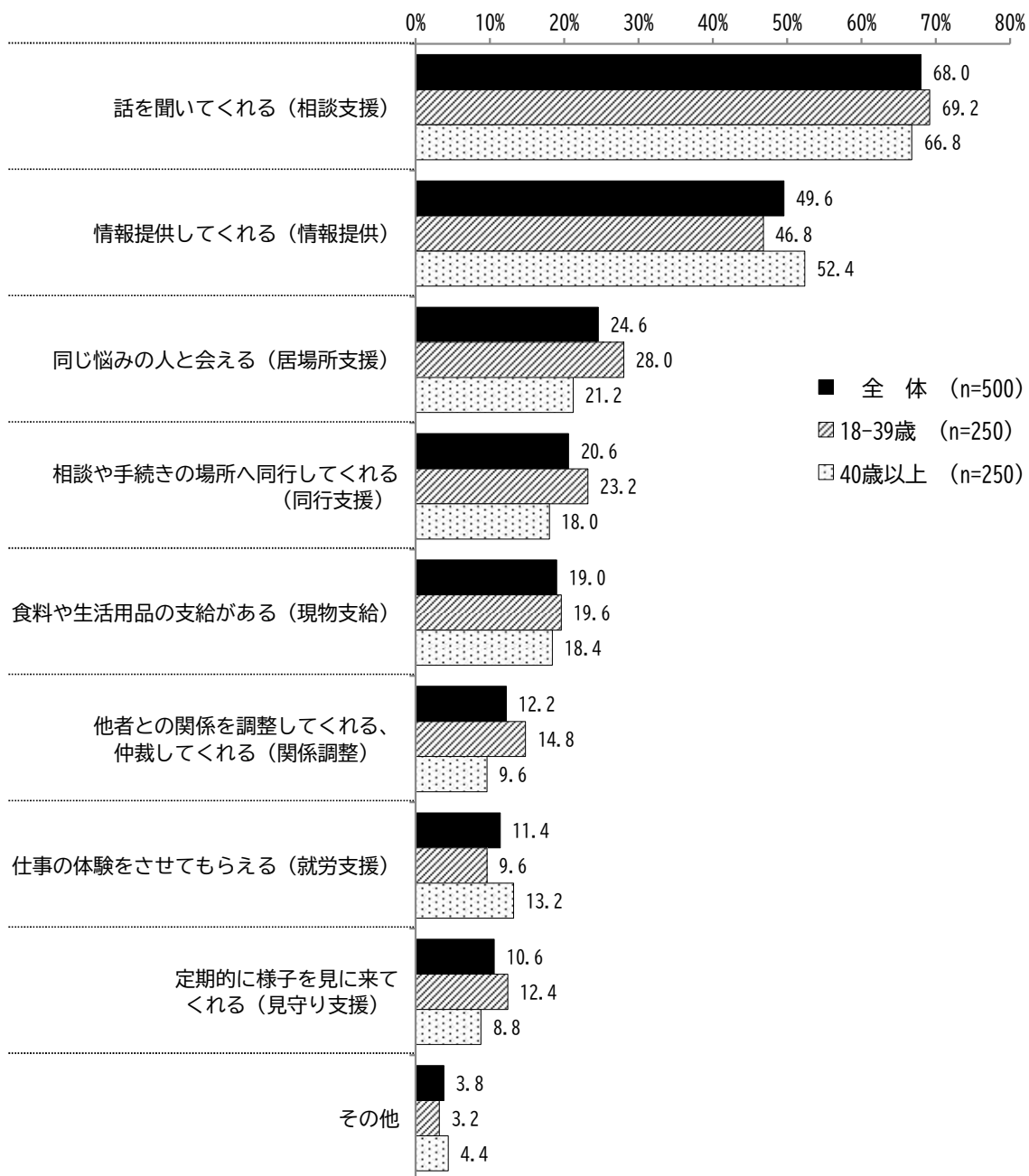
- ・ Zoom
- ・ 座談会方法
- ・ 会って相談したい。
- ・ わからない。
- ・ 相談しない。

問 あなたが希望する相談・支援の方法を教えてください。（あてはまるものすべて）

希望する相談・支援の方法を複数回答で聞いたところ、「話を聞いてくれる（相談支援）」が340人（68.0％）で最も多く、次いで「情報提供してくれる（情報提供）」が248人（49.6％）、「同じ悩みの人と会える（居場所支援）」が123人（24.6％）となっています。

年齢別でみると、18-39歳では「話を聞いてくれる（相談支援）」が173人（69.2％）で最も多く、次いで「情報提供してくれる（情報提供）」が117人（46.8％）、「同じ悩みの人と会える（居場所支援）」が70人（28.0％）となっています。

40歳以上では「話を聞いてくれる（相談支援）」が167人（66.8％）で最も多く、次いで「情報提供してくれる（情報提供）」が131人（52.4％）、「同じ悩みの人と会える（居場所支援）」が53人（21.2％）となっています。



その他の自由記述の内容

- ・ 解決してくれるところ
- ・ 解決に向けた支援があるところ
- ・ 情報は自分で探しに行くし、とくに相談事で他人と関わりたいと思いません。
- ・ わからない。

29歳以下の方にお聞きします。

問 国では、さまざまな問題を抱え繁華街やSNSなどを通じて性被害にあったりあうおそれのある若年女性を支援する取組をすすめています。このような女性が支援を受けやすくなるためには、どのような方法があると良いと思いますか。(あてはまるものすべて)

29歳以下の人74人に、若年女性が支援を受けやすくなるためあるとよい方法を複数回答で聞いたところ、「SNSで相談を受ける」が38人(51.4%)で最も多く、次いで「家に居場所がない若年女性が短期間泊まれる場所を提供する」が31人(41.9%)、「SNSで支援の情報提供をする」が30人(40.5%)となっています。

